

タウンニュース

越木岩

令和7年3月1日発行
No.390 (年6回発行)

編集・発行
越木岩地域コミュニティ協議会

絵馬からひもとく

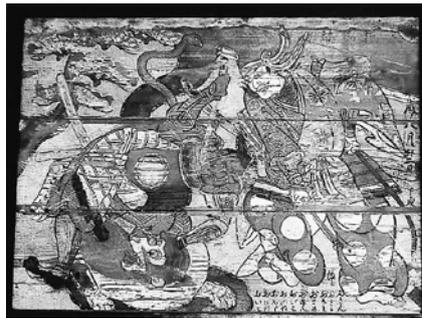
越木岩の先人たち④

越木岩神社 飯森良光宮司

は鶴塚橋が架かっています。

今号では、芸術作品に近い「物語図絵馬」と、個人の願いが込められた「祈願絵馬」について紹介します。

最初に紹介するのは、元文元(1736)年に奉納された『平家物語』第四で英雄伝説として語られた「源頼政鶴(ぬえ)退治図絵馬」です。鶴とは、猿の顔、狸の胴体、前後の肢は虎、尾は蛇として描かれる妖怪です。鳥の声に似た大変気味の悪い声で鳴くため、不吉なものと考えられました。天皇の住む御所・清涼殿に現れたため、天皇がこれを恐れ、病の身となってしまいます。そこで弓の達人である源頼政に怪物退治を命じ、見事退治。天皇の体調もたちまち回復したという物語です。ちなみに、退治された鶴は、たたりを恐れた都の人々により船に乗せられて鴨川に流され、海を漂って芦屋川と住吉川の中の浜に打ち上げられます。今でも芦屋公園内に石碑が建てられ、付近に



▲源頼政鶴退治図絵馬

この他にも「浄瑠璃出世景清絵馬」「船弁慶絵馬」「忠臣蔵役者絵馬」などが奉納されています。いずれも同年代の作品です。奉納者として女性10人の名前が列記されているものや、神社や地域に無関係の題材、物語が描かれていることから、この時代や地域の様子を推測することができま



◀禁断図絵馬



◀尉と姥・鶴亀図絵馬

ます。天和4(1684)年には竹本義太夫が大阪に竹本座を建て、人形浄瑠璃の興行を始めたことでしょうか。越木岩地域の人々も芸能を楽しみ、ひいきの役者やその興行の成功を祈願して奉納されたのではないのでしょうか。

2点目は、比較的新しいものとなる「禁断図絵馬」です。明治22(1889)年11月に願主・「丑年の男」から奉納された板絵馬になります。羽織を着た男が頭の上で手を合わせて蛭子太神宮(越木岩神社)に一心に拝み、かたわらには鉢巻き姿の男がサイコロをおので打ち碎き、花札を焼いている様子が描かれています。正しくは賭博封じの絵馬で、丑年の男本人の誓いか、家族縁者の願いかは定かではありません。

ませんが、力強い決意のほどを感じさせられます。

このように、江戸時代中期から後期に奉納された絵馬を見ると、五穀豊穰など生活を豊かにするための願いではなく、個人的な願いや思いが込められた絵馬が多いようです。この頃には越木岩新田村の石高も増え、ある程度豊かな生活を送り、芸能文化に親しんでいたことがうかがえます。

「災害への備え ～命を守るために～」

令和6年度 地域懇談会

越木岩会館で昨年12月14日に、市・防災危機管理課の職員を講師に招き、「災害への備え～命を守るために～」と題して、防災についての講座を開催しました。西宮市で令和5年5月に全戸配布された「防災マップ令和5年度版」を使用し、地域に特化した部分も交えて説明がありました。



地域懇談会の様子

講座は「風水害」「土砂災害」「大地震と津波」の災害それぞれに対する知識とその避難行動の他、避難所と非常持出品についての説明でした。

地震については、大きくは「内陸型」「海溝型」に分かれるということ、また近年話題になっている南海トラフ地震は海溝型に属し、西宮市では最大震度6弱、死者は7664人に上ると試算

されています。ただしその大半は津波によるもの(到達は地震発生から約1-2分後、最高津波水位は約3.7m)とも予想されており、落ち着いて命を守る行動をすることが重要です。

防災マップに津波の浸水想定区域図も書かれています。また、避難行動として重要なのは、風水害と土砂災害の違いや住んでいる地域によっては「自宅にとどまる」という行動が避難行動になるケースとそうではないケースがあるということでした。

たとえば洪水のリスクが低い場所であれば、無理に避難せず自宅にとどまることも防災行動になり得るということですが、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域内では家屋倒壊の恐れがあるため、区域外へ避難する必要があります。

台風などによる風水害ではニュースなどを活用することである程度事前に災害対策ができるので、よりよい行動を判断することが重要です。

最も有効な災害の備えは「人とのつながり」

避難先に関しては、まずは西宮市防災ポータルサイトや「しのみや防災ネット」(メール配信サービス)などで開設されているかを確認するようになっています。

なお、越木岩地域では北夙川小学校が「避難情報」の発令前に開設される「避難所」となっています。その他の避難所の種類・場所については防災マップで確認しましょう。

この他、家具の安全対策と災害発生時の行動、非常持出品と備蓄品(7日分の飲料水と食事など)の準備を推奨について、

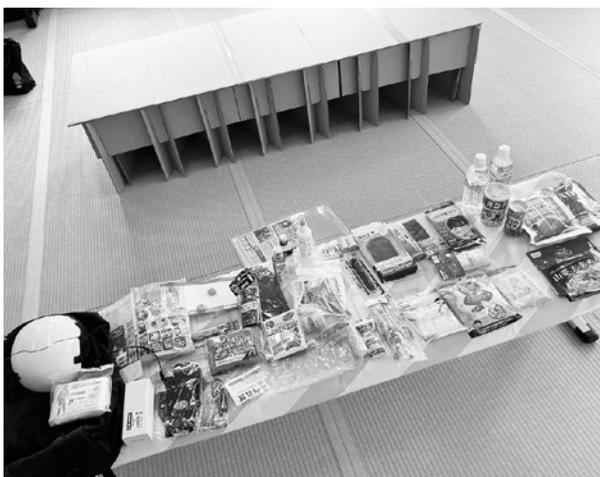
また、備蓄品はローリングストックという、消費期限を意識した定期的な消費と補充の話もありました。

参加者からは、避難所でのペットの同伴についての質問がありました。避難所の多くではペットも利用可能(詳細は防災マップなどで確認してください)となっていますが、ペット用の支給品については期待できないと考えた方がよいでしょうということでした。

防災マップについては、防災危機管理課と各支所、アクタ西宮ステーションや各サービスセンター(近くでは夙川グリーンタウン内



防災マップは役立つ情報が満載です



簡易ベッド(写真上)と非常持出品の例

の夙川市民サービスセンター)で配布されています。避難所などのマップや今回紹介した内容の他、非常持出品などの情報も満載ですので、すぐに参照できる位置に保管することが重要とのことでした。

また、防災ポータルサイトにもさまざまな情報がありますので、ぜひ一度確認してください。

西宮市防災ポータル
<https://www.nishinomiyabousai.jp/>

西宮市 防災ポータル



スポーツクラブ21北夙川 グラウンド・ゴルフ部

第9回は、北夙川グラウンド・ゴルフ部の活動を紹介し
ます。グラウンド・ゴルフは
ゴルフをアレンジしたスポー
ツです。年齢制限はなく、健
康にも効果的で誰でも気軽に
楽しむことができます。

専用の木製クラブでボール
を打ち、グラウンドに設置さ
れたホールポットの輪の中に
ホールインするまでの打数を
数え、打数の少なさを競いま
す。1ラウンドは50m・30m・
25m・15mの各2ホールの合
計8ホールでプレーします。

部長の中島勝嗣まさつぐさんに話を
聞きました。現在の部員は70
〜80歳代の男女14人で、チー
ムワークとふれあいを大切



「元気・やる気・根気」で頑張っています!

に「元気・やる気・根気」の
3Kの心意気でコミュニケーション
をとりながら、心身共
に健康維持のために楽しく活
動しています。



集中してホールインを狙います

練習は、くじ引きで3人の
チームを作ります。1打ずつ
順番に打ち、1ラウンド回る
ごとに休憩を挟みながらプ
レーします。活気あふれる
グラウンドからは「ナイス
ショット」「ちょっと短かつ
たかな」「もう少し右」「入れ
入った」という元気で明るい
声が聞こえてきます。イベン
トは練習の成果を発揮する場
として、春と秋に年2回コン
ペが開催されます。またチー
ムの親睦を深める新年会も楽

しみの一つだそうです。

グラウンド・ゴルフ部の良
いところは、一人ではなくみ
んなで協力しながら行動する
ので、和気あいあいと楽しく
活動できること、そしてそれ
が健康の秘訣ひけつでもあり、練習
を継続するための源にもなる
とのこと。またプレーで
面白いところは、自分の目で
距離間を測って、いかにポー
ルをホールポストに入れるか
というところです。ホールイ
ンワンが出ると打数から3打
マイナスするというルールが
あり、これがグラウンド・ゴ
ルフの醍醐味だいごみで、スコアアッ
プが練習の励みとなるそう
です。これからも歩けるかぎり
、ルールとエチケットを守り、
シルバーパーワーを発揮し楽し
く活動を続けていきたいと話
していました。

活動日

毎週土曜日12時半〜14時半
(夏・冬休みあり)

場 所

北夙川小学校グラウンド

町も神社も公園も、すっかりきれいになりました

越木岩自治会主催
わがまちクリーン大作戦

12/8



◀▲
地域の皆さんが
結集して越木岩の
町を掃除しました

越木岩神社氏子会主催
オータムクリーニング

11/24

▼みんなで神社を
きれいにしました

▼手分けして隅々まで



告知板

救急救命講習会

日時 3月9日(日)10時

場所 西宮消防署北夙川分署

椿まつり

日時 3月2日(日)9時30分

場所 越木岩神社

西宮市制100周年記念 だんじりパレード

日程 4月20日(日)

場所 西宮市役所本庁舎周辺
ならびに廣田神社

◎廃止

・ギャラリー越木岩

・サロンド越木岩

1年の締めくくりにお餅つき!

北夙川地区青愛協主催で
昨年12月22日に、恒例の「お餅つき」がありました。

多くの子どもたちと保護者が参加し、地域のたくさんの人の協力で無事に楽しい時間を過ごすことができました。

熱々のもち米を石臼に入れ、力いっぱいついておいしい餅が出来上がると、ちぎって丸めて大根おろし、



2基の臼を使って餅つき



ついたお餅を丸めてパク!



親子で一緒にぺったんこ

きな粉、砂糖じょう油など好みの味でおなかいっぱい食べました。

例年、その年最後の催しとなる「お餅つき」。体験することが少なくなっていますが、思い出の一つとなればいいですね。



北夙川子ども会

2年 隈下 智

北夙川子ども会

5年 平崎 千穂

ぼくのゆめは、ゲームを作る会社ではたらくことです。ぼくは、休みの日に、よく姉弟でゲームをしています。好きなゲームは「ポケットモンスターバイオレット」です。ミライドンというポケモンが出てきて、そのポケモンにのれるから好きです。家ぞくみんなでもっとやりたいから、みんなが楽しめるゲームを作りたいです。

北夙川子ども会

5年 伊藤 陽海

北夙川子ども会

3年 牧 淳也

ぼくの夢は、ピアニストになることです。ひいてみたい曲があると、時間を忘れてピアノをひいてしまいます。練習してひけるようになった時は、とてもうれしいです。ピアノは右手と左手の音が合うとすごくきれいで、みんなに聞いてほしくなります。あと、ぼくはものを調べるのが好きなので、がんばって科学者にもなりたいです。

ぼくの夢

私の将来の夢は保育士になることです。なぜかという小さい子どもが好きだし、昔自分に優しくしてくれた保育園の先生のようになりたいと思ったからです。一人ひとりの良いところや、得意なところを生かして楽しく遊びながら、保育園生活を送ってほしいです。大きくなったら面白いので、頼れるお母さんにもなりたいです。

ぼくが好きなものは、車・飛行機・昆虫・恐竜などいろいろある。それらを図かんで見たり、工作したりすることが大好きだ。カギはどうして閉まるのか設計図みたいなものを書くことも好きだ。ぼくの夢はまだわからないけど、不思議なものを発明したり、ものを作る仕事が楽しそうだなと思います。

わたしの夢



越木岩地域の氏神様 ~皆様の健康をご祈念します~

3月2日『椿まつり』
無病息災・疫病退散

越木岩神社

申し込み・問い合わせ **0798-71-8375**

<http://www.koshikiwa-jinja.jp/>
〒662-0092 西宮市甕岩町 5-4

